

予算案

(第 2 期 : 平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日分)

中央大学通信教育部学生会横浜支部

(単位: 円)

区分	第 1 期 実績額	第 2 期 予算額	備考
1. 支部活動収支予算			
支部活動収入			
支部員年会費収入	120,000	120,000	同数程度を想定。
聴講生聴講費収入	65,500	80,000	学習会回数増に伴う参加者増を考慮。
助成金収入	353,540	388,080	実績ベースの満額助成を想定。
寄附金収入	0	0	
支部活動収入合計	539,040	588,080	
支部活動費用			
学習会会場使用料	62,320	109,440	60名部屋24回分。
学習会講師謝礼金	291,540	404,920	学習会講師謝礼金支給規則規定額。
学習会講師飲食費	21,038	36,000	昼食費、飲み物代を含む。
印刷費	14,260	30,000	学習ガイドンス配布資料等も考慮。
事務用品費	4,130	5,000	実績踏襲。
通信費	3,260	5,000	実績踏襲。
支払手数料	210	420	実績踏襲。
予備費	—	47,300	追加学習会や討論会開催を想定。
支部活動費用合計	396,758	638,080	
支部活動収支差額	142,282	▲ 50,000	繰越金の還元を図る趣旨。
2. 支部活動外収支予算			
支部活動外収入			
普通預金利息	4	0	予算としては計上しない。
支部活動外収入合計	4	0	
支部活動外費用			
なし	0	0	
支部活動外費用合計	0	0	
支部活動外収支差額	4	0	
3. 当期収支予算 (合計)			
経常収支差額		▲ 50,000	繰越金の還元を図る趣旨。
当期収支差額		▲ 50,000	合宿ゼミ開催時は特別会計を編成。
4. 繰越収支予算			
前期繰越金	0	142,286	
当期収支差額	142,286	▲ 50,000	繰越金の還元を図る趣旨。
次期繰越金	142,286	92,286	

上記予算案は役員会の全員一致によるものです。

平成 22 年 3 月 31 日

中央大学通信教育部学生会横浜支部長代理

戸川 大輔

中央大学通信教育部学生会横浜支部会計担当

増田 剛三

中央大学通信教育部学生会横浜支部書記担当

古澤 英樹

この予算案は、平成 22 年 4 月 25 日開催の定例総会において承認されました。